

平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場取引所 大

上場会社名 サコス株式会社

コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀬尾 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社部門管掌

(氏名) 石川 忠

TEL 03-3442-3900

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	6,566	7.5	332	87.9	329	109.1	171	481.8
23年9月期第2四半期	6,106	△0.7	176	△5.8	157	△15.3	29	△84.4

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 170百万円 (—%) 23年9月期第2四半期 34百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	1.96	1.96
23年9月期第2四半期	0.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	12,457	6,181	49.5
23年9月期	11,634	6,053	51.9

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 6,164百万円 23年9月期 6,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	0.50	0.50
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	6.0	425	78.2	412	96.6	190	472.5	2.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期2Q	87,733,362 株	23年9月期	87,733,362 株
② 期末自己株式数	24年9月期2Q	122 株	23年9月期	122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期2Q	87,733,240 株	23年9月期2Q	87,733,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成24年9月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月15日に公表しました数値を変更しております。なお、詳細につきましては、平成24年4月27日公表の「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合等の要因により、予想数値と異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の減速や円高の影響により景気の先導役である輸出の停滞が続きましたが、エコカー補助金の効果による自動車販売の増加やタイ洪水による下振れからのリバウンド等、プラス要因もあり、全体としては緩やかな回復基調が続いています。

当社及び連結子会社が関連する建設業界におきましても、東日本大震災の復興事業がやや遅れ気味でありましたが、動き出した各地の災害復旧工事と年度末工事の最盛期が重なったことにより、地域格差はあるものの例年以上の活況を呈しました。

当社及び連結子会社がこだわる三大都市圏におきましては、東京都心部を中心に建築工事、土木工事ともに堅調に推移しています。建築工事は周辺エリアにおいても徐々に工事量が増加しており、土木工事では首都高、外環、圏央道等のプロジェクト工事により周辺エリアも活性化しています。鉄道関連では、都心部のJR関連工事に加えて各私鉄の立体化工事が活発に動いています。関西地区でも、現在進行中の高速道路工事においてレンタル需要が拡大しており、複数の大型建築物工事佳境となりました。また、震災後高まった発電機等のレンタル需要も引き続き好調に推移しています。

当社におきましては、中期経営計画「みのむし経営」に則り、ゼネコンをターゲットとした土木・建築現場への営業攻勢を強めつつ、発電機関連のレンタルにおいて連結子会社である株式会社新光電舎とタイアップした販路の拡大を進めることができました。また、好評をいただいているオールプラスチック製防音パネル「ノイズソーバー」のコンパクトタイプである「ノイズミニ」を新たな環境関連商品として投入し、本格的にデリバリーを開始した屋内作業用LEDライト「れいちゃん」と併せて高い評価をいただいております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては65億66百万円（前年同四半期比107.5%）となりました。内訳としましては、賃貸収入が55億6百万円（同108.0%）、その他の売上高が10億60百万円（同105.4%）であります。

また、営業利益につきましては3億32百万円（同187.9%）、経常利益につきましては3億29百万円（同209.1%）、四半期純利益につきましては1億71百万円（同581.8%）となりました。

今後も原油をはじめとする資源価格の高騰等、景気の全面的な回復へ向けては不透明な情勢もありますが、当社といたしましては、建設機械・機器レンタルを通じてインフラの整備や復興への助力等、社会貢献を進めるべく、更なる業容の拡大、財務体質の強化並びに業績の安定に努めてまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、124億57百万円と前連結会計年度末に比べて8億23百万円（7.1%）の増加となりました。これは、売上債権の増加6億58百万円及び現金及び預金の増加1億55百万円があったためであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、62億75百万円と前連結会計年度末に比べて6億95百万円（12.5%）の増加となりました。これは、仕入債務の増加3億31百万円に加え、社債及び借入金増加2億7百万円並びに未払法人税等の増加1億33百万円があったためであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、61億81百万円と前連結会計年度末に比べて1億27百万円（2.1%）の増加となりました。これは、配当金の支払43百万円があったものの、四半期純利益1億71百万円を計上したためであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて1億55百万円増加し、12億82百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、53百万円（前年同四半期は1億12百万円の獲得）となりました。これは、主な減少項目として売上債権の増加6億58百万円及び貸与資産の取得による支出1億38百万円があったものの、主な増加項目として税金等調整前四半期純利益3億29百万円の計上に加え、仕入債務の増加3億31百万円及び減価償却費1億53百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、39百万円（前年同四半期は1百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出43百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、1億41百万円（前年同四半期は10百万円の獲得）となりました。これは、主な減少項目として社債の償還による支出2億17百万円及び長期借入金の返済による支出84百万円があったものの、主な増加項目として長期借入れによる収入3億円及び社債の発行による収入1億98百万円があったためであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月15日に発表した平成24年9月期（平成23年10月1日～平成24年9月30日）の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の業界動向等を総合的に勘案した結果、修正致しております。

なお、詳細につきましては、平成24年4月27日に公表致しました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,178	1,282,561
受取手形及び売掛金	3,607,530	4,266,399
商品及び製品	49,872	32,086
仕掛品	37,863	22,778
原材料及び貯蔵品	97,641	89,592
その他	282,125	310,451
貸倒引当金	△70,621	△80,070
流動資産合計	5,131,590	5,923,799
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	231,596	325,629
土地	4,598,453	4,598,453
その他（純額）	1,153,184	1,108,823
有形固定資産合計	5,983,234	6,032,906
無形固定資産		
投資その他の資産	11,424	9,438
その他	601,492	564,960
貸倒引当金	△93,456	△73,625
投資その他の資産合計	508,035	491,335
固定資産合計	6,502,694	6,533,680
資産合計	11,634,284	12,457,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,485,385	2,816,696
短期借入金	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	169,400	665,200
1年内償還予定の社債	435,400	501,200
未払法人税等	44,491	177,998
賞与引当金	204,581	233,421
役員賞与引当金	1,200	2,980
災害損失引当金	4,170	—
その他	383,286	386,190
流動負債合計	3,727,914	4,793,687
固定負債		
社債	1,113,500	1,030,000
長期借入金	544,500	264,000
役員退職慰労引当金	30,500	3,450
資産除去債務	56,541	58,515
その他	107,476	126,127
固定負債合計	1,852,517	1,482,092
負債合計	5,580,431	6,275,779

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,338	1,222,338
利益剰余金	3,643,079	3,770,973
自己株式	△20	△20
株主資本合計	6,032,949	6,160,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,186	3,547
その他の包括利益累計額合計	3,186	3,547
新株予約権	—	1,296
少数株主持分	17,716	16,013
純資産合計	6,053,852	6,181,700
負債純資産合計	11,634,284	12,457,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
売上高	6,106,730	6,566,860
売上原価	3,769,439	4,081,244
売上総利益	2,337,291	2,485,616
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	779,592	766,895
賞与引当金繰入額	184,472	229,449
役員賞与引当金繰入額	1,240	2,980
退職給付費用	22,589	22,313
役員退職慰労引当金繰入額	3,670	8,934
貸倒引当金繰入額	28,141	13,402
その他	1,140,741	1,109,373
販売費及び一般管理費合計	2,160,447	2,153,348
営業利益	176,843	332,267
営業外収益		
受取利息	293	203
受取賃貸料	12,124	13,534
その他	11,454	17,313
営業外収益合計	23,871	31,052
営業外費用		
支払利息	20,708	16,757
受取賃貸料対応原価	6,903	6,825
その他	15,691	10,654
営業外費用合計	43,302	34,238
経常利益	157,412	329,081
特別利益		
固定資産売却益	—	30
特別利益合計	—	30
特別損失		
固定資産除売却損	2,928	—
減損損失	21,171	—
災害による損失	30,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,641	—
特別損失合計	67,742	—
税金等調整前四半期純利益	89,670	329,112
法人税、住民税及び事業税	80,076	167,663
法人税等調整額	△18,570	△8,607
法人税等合計	61,506	159,055
少数株主損益調整前四半期純利益	28,163	170,057
少数株主損失(△)	△1,356	△1,702
四半期純利益	29,520	171,760

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,163	170,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,002	360
その他の包括利益合計	6,002	360
四半期包括利益	34,166	170,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,523	172,120
少数株主に係る四半期包括利益	△1,356	△1,702

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	89,670	329,112
減価償却費	133,888	153,373
減損損失	21,171	—
災害損失	30,000	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,506	△10,382
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,549	28,840
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,240	1,780
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,550	4,170
受取利息及び受取配当金	△293	△203
支払利息	20,708	16,757
固定資産除売却損益 (△は益)	2,928	△30
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,641	—
賃貸資産の取得による支出	△102,683	△138,563
売上債権の増減額 (△は増加)	△461,242	△658,869
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,082	24,309
仕入債務の増減額 (△は減少)	341,056	331,310
その他	66,082	21,503
小計	162,592	103,107
利息及び配当金の受取額	293	203
利息の支払額	△20,625	△16,734
法人税等の支払額	△30,094	△32,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,166	53,970
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,319	△43,383
有形固定資産の売却による収入	—	35
無形固定資産の取得による支出	△3,012	—
長期貸付金の回収による収入	5,040	3,810
その他	1,619	△152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,671	△39,691
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△67,700	△84,700
社債の発行による収入	789,435	198,982
社債の償還による支出	△666,700	△217,700
配当金の支払額	△26,319	△43,866
リース債務の返済による支出	△16,020	△19,829
割賦債務の返済による支出	△1,701	△1,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,994	141,103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	121,489	155,382
現金及び現金同等物の期首残高	1,140,257	1,127,178
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,261,747	1,282,561

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。